



# 一般会計 当初予算額

## 236億 200万円

(前年度比△0.9%)

令和2年度からスタートする「第2期 まち・ひと・しごと創生総合戦略」の各種施策に取り組むとともに、重要テーマである「移住、定住、婚活」と「安全・安心なまちづくり」をさらに推進

	令和2年度	令和元年度	伸び率
一般会計 (A)	236億 200万0千円	238億2,300万0千円	△0.9%
特別会計 (B)	76億6,617万4千円	75億9,254万9千円	1.0%
合計 (A+B)	312億6,817万4千円	314億1,554万9千円	△0.5%

### ●一般会計の特徴と総額の増減要因

- 人口減少対策並びに地方創生を目指す「第2期 まち・ひと・しごと創生総合戦略」は 131事業 予算額 約31億4,300万円
- 「移住、定住、婚活」の推進 既存の移住・定住促進事業等に、資格取得や事業承継促進にかかる補助等、新規事業を追加
- 道路整備事業の推進 市街地中心部道路(堀町縦線)、都市計画道路(親和町湊広場線、安徳新山線)の整備
- 高潮対策事業の推進 船津地区高潮対策事業、広馬場下公有水面埋立事業

**【増加要因】** 小中学校非構造部材耐震化事業(約4億4,400万円増)  
堀町縦線整備事業(約4億2,000万円増)  
船津地区高潮対策事業(約2億 200万円増)

**【減少要因】** 新庁舎整備事業(約17億7,100万円減)  
小中学校ICT推進事業(約2億5,200万円減)

## ● 歳入歳出予算の概要

	主な費目等	予算額	伸び率	増減の要因
歳入	国庫支出金	約41億4,600万円	10.6%	社会資本整備総合交付金、学校施設環境改善交付金の増加等
	市 税	約46億2,800万円	△1.1%	市民税、たばこ税の減少等
	市 債	約26億9,100万円	△20.1%	新庁舎整備事業費の減少等
歳出	補助費等	約25億6,100万円	6.9%	保育所等副食費助成事業費補助金や県央県南広域環境組合運営費負担金の増加等
	投資的経費	約34億9,400万円	△2.1%	船津地区高潮対策事業、堀町縦線整備事業等が増加したが、新庁舎本体建設工事が完了
	物件費	約29億 900万円	△22.3%	小中学校教育用パソコン購入費の減少や会計年度任用職員制度の導入に伴う賃金等の人件費への移行等

## ● 主な事業

◎ は新規事業

### まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

移住・定住促進事業	1,457万円	移住、定住、婚活
しまばら結婚サポート事業	505万円	
◎ 移住者資格取得支援事業	50万円	
◎ 移住者向け住宅確保加速化支援事業	116万円	
◎ 地場産業事業承継促進事業	200万円	道路整備
堀町縦線整備事業	4億2,003万円	
霊南山ノ神線整備事業	7,675万円	
親和町湊広場線整備事業	1億4,034万円	
安徳新山線整備事業	1億5,993万円	
船津地区高潮対策事業	2億3,000万円	高潮対策
広馬場下公有水面埋立事業	1億 721万円	
コミュニティバス運行事業	2,180万円	
保育所等副食費助成事業	3,888万円	
畜産クラスター構築事業	4億3,980万円	
ロケツーリズムによる島原魅力アップ事業	933万円	
九州オルレ「島原コース」推進事業	249万円	
社会資本整備総合交付金事業(無電柱化)	3,406万円	

### その他の事業

新庁舎整備事業(解体・屋外附帯工事ほか)	3億1,523万円
小中学校非構造部材耐震化事業	4億6,020万円
小中学校エアコン更新事業	1億2,335万円
◎ 東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ事業	1,338万円